

面接相談スキルアップ(秋・金曜クラス)

利用者や職員と【話をするとき】、【聴くとき】、自分ってどんな風に見えているんだろう…

この研修では、あなたの相談対応する場面をビデオに録画して、実際に見てもらいます。
自身の表情や、クセに気づき、良くも悪くも驚くこと間違いなし！その気づきが、とっても大切なんです！

対象 社会福祉施設の職員 *特に新任・中堅職員の方オススメです♪

※講座と講座の間に課題(逐語録の作成等)が出されます。

目的 コミュニケーションラボシステムを活用し、援助的コミュニケーションについて実践的に学びます。自分自身のコミュニケーションパターンに気づき、援助者としての自己理解を促進させることにより、相談援助の場面におけるスキルアップをめざします。

コミュニケーションラボシステムとは？

ビデオカメラ、モニターなどの機器を使用して、受講者2名の模擬面接の様子をビデオで撮影し、分析するための、本研修専用の機材です。



講師 中島 尚美 氏 (大阪市立大学大学院 生活科学研究科 特任准教授)

日時 令和2年11月6日・11月20日・12月4日 (いずれも金曜日)

9:30～16:30 全3回コース

定員 18名

締切 令和2年10月16日(金) 必着

会場 こうべ市民福祉交流センター302教室

受講料
10,000円
※事前振込払

社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会
市民福祉大学

〒651-0086
神戸市中央区磯上通3-1-32
TEL (078) 271-5300
FAX (078) 271-5365
E-mail daigaku@with-kobe.or.jp
HP : <http://www.shiminfukushidaigaku.jp/>



市民福祉大学

検索

【交通のご案内】◆各線「三宮」徒歩15分
◆市バスの系統「市民福祉交流センター前」下車すぐ
◆ポートライナー「貿易センター駅」徒歩5分

内容

日程	内 容
①11月 6日(金)	セッションⅠ 研修オリエンテーション 機材オリエンテーション 【録画1】
②11月20日(金)	セッションⅢ 【録画2】フィードバックセッション <小講義>言語的応答技法について セッションⅣ 【録画3】事例のロールプレイング ☆課題→ロールプレイング逐語録作成
③12月 4日(金)	セッションⅡ <小講義>かかわり行動について 【録画1】フィードバックセッション 【録画2】 ☆課題→かかわり行動チェック セッションⅤ 【録画3】ロールプレイングフィードバックセッション セッションⅥ まとめとふりかえり

※ 研修中は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用をお願いいたします。
また、録画時はマウスシールド等のご着用をお願いすることがございます。
(マウスシールドについては市民福祉大学でご用意いたします)

※内容は予定であり、変更になる可能性があります。

申込

所定の申込用紙に必要事項をご記入の上郵送またはFAXにてお申し込み下さい。

※FAX・郵送でのお申し込みを確認後、市民福祉大学からFAXか電話で、受付した旨お知らせしております。
お申し込み後1週間たっても市民福祉大学からの連絡がない場合は、お手数ですがお問い合わせください。

※お申し込みの際、お知らせいただいた個人情報につきましては、本講座にかかる事務以外に一切使用いたしません。

持ち物

データが入っていない **8 GB**以上のUSB

受講者の声



～ 過去に受講された方よりいただいたお声です！ ～



高齢者福祉関連施設職員

たくさんの学び、気づきと共に、他の受講生との交流の中で労いや励ましを
し合えた。自分の良い所を教えてもらい、自分の反省点に気づけた。



障がい者福祉関連施設職員

グループワークも多く、参加型で、非常に活気がある印象だった。
自分から進んで発言することは、正直苦手なのですが、自然に意見が述べ
られる雰囲気だったと思います。
今まで受けた講義の中で1, 2を争う位の良さでした。



高齢者福祉関連施設職員

最初は、撮影したものを見るのに恥ずかしくて抵抗がありました。
しかし、自分のクセや今のレベルが分かりとても良い機会になりました。

お知らせ

本研修を受講された方を対象に「フォローアップ研修」を開催いたします。

<令和3年1月12日・1月26日・2月9日(全て火曜) 9:30～16:30 ※全3回1コース>

日程については、チラシ、HP等で、順次ご案内いたしますので、是非一緒にご検討ください！